



岩松小学校だより



学校だより 第7号

令和8年5月15日発行

発行者 校長 真子靖弘

命を守る交通ルールを学ぶ～交通安全教室～

5/7(木)、全校児童を対象とした交通安全教室を実施しました。当日は小城警察署の方や4名の交通指導員の方々、さらにスペシャルゲストとして「マニャー」も駆けつけてくれました。



教室では、「横断歩道では、左右を確認し高く手を挙げて横断すること」「自転車で歩道を走る際は、歩行者を優先すること」など、具体的な安全行動についてご指導いただきました。真剣なまなざしで、大きくうなずきながら話を聞く子どもたちの姿がとても印象的でした。



私からは、子どもたちに「ルール」の本当の意味について伝えました。交通ルールをはじめとする法律は、決して人を縛るものではなく、私たちの自由を大切にしながら「かけがえのない命や人権を守るためにある」というお話です。

翌朝、学校前の横断歩道では、さっそく左右をしつかりと確認し、手を高く挙げて渡る子どもたちの姿が見られました。学んだことをすぐに行動に移す素直な姿勢を、大変嬉しく思います。ご家庭でもぜひ、交通安全について話題にしていただければ幸いです。

異学年と地域で協力！～祇園川クリーン作戦～

5/8(金)、校区内を散策しながら清掃活動を行う「祇園川クリーン作戦」を実施しました。1・6年、2・5年、3・4年がグループを組み、上級生が下級生をサポートしながら出発しました。



始めの会では放送委員会の進行のもと、「日本一ホテル輝く祇園川」のスローガンを全員で唱和し、清掃への意識を高めました。道中、たばこの吸い殻の多さに驚かされ、子どもたちも環境への問題意識を持ったようです。当日は育友会母親部の皆様も共に汗を流し、嬉しいお茶の差し入れまでいただきました。この活動を通して、清らかな祇園川と豊かな岩松の自然を誇りに思い、未来へ守り継いでほしいと強く願っています。

爆笑のクイズとモノマネ！～最高に楽しい歓迎会～

5/8(金)、新入生を歓迎する「1年生を迎える会」を開催しました。6年生のお兄さん・お姉さんと手をつなぎ、笑顔いっぱいに入場する1年生の姿から、温かな雰囲気の中で会がスタートしました。企画運営委員が準備してくれた「先生〇×クイズ」では、先生たちの意外な一面に迫るユニークな問題が次々と飛び出し、会場はたちまち大盛り上がり。中でも一番の熱狂に包まれたのは、なんと全校児童と全職員が一緒になって全力で挑戦した「ゴリラのモノマネ」でした。その後も、各学年からの心のこもった出し物や手作りプレゼントが贈られ、1年生は嬉しそうに目を輝かせていました。最後には1年生からお礼として「可愛い振り付け付きの校歌」が披露されるなど、終始笑顔があふれる温かい会となりました。学校全体が一つになり、心から「楽しい」と実感できる、かけがえのない時間となりました。



自分で選ぶ、みんなで創る！～合同算数始まる～

5/8(金)、3～6年生合同算数がスタートしました。初日となる今回は体育館に集合し、オリエンテーションを実施しました。研究主任の今村先生から、合同算数の目的や約束について説明がありました。

【合同算数の約束】

- その時間のめあてを達成するため、自分に合った学び方を選ぶ。
- 困った時は助け合う。先生や友だち、他学年の人とも協力する。
- 振り返りには「わがとも(分かったこと、頑張ったこと、友だちの考えで良いと思ったこと、もっと知りたい・やってみたいこと)」を書く。



その後、縦割り班ごとに分かれ、図形のレディネステストに挑戦。最後に振り返りを記入しました。教職員も挑戦しながら、アジャイル思考で、子どもたちと共に意味ある時間を創り上げていきます。